

(別紙5)

整理番号 2022P-152

補助事業名 2022年度 児童、高齢者、障がいのある人等が相補的に関わることのできる地域共生型社会づくりを促進する活動、調査・研究等 補助事業

補助事業者名 (N) ディーセントワーク・ラボ

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本補助事業は、「スポーツ&エンタメで体験する「SDGsやインクルーシブ社会」を目指すトントウフェスティバル」を事業項目名とし、障がい・高齢・外国籍などの理由や環境で暮らす人々が、イベントを通して双方向的にコミュニケーションを取り合える場を提供することで、地域共生型社会作りを促進することを目的としている。具体的には、あらゆる世代・年代の人々に、体験型アトラクションやゲームに参加してもらうことや、トークセッションを視聴してもらうことを通して、異なる境遇の人々の生活を疑似体験して、障がい者が働く環境やその姿について認識してもらう。そして、こうした体験を通して、地域共生型社会作りの第一歩を踏み出してもらうことにある。

(2) 実施内容 <https://tonttuproject.com/>

① 「トントウフェスティバル2022」の開催

「トントウフェスティバル」を年に一度、社会における様々な人が出会う“お祭り”として位置付け、2022年11月12日(土)13日(日)に、埼玉県飯能市にあるメッツァビレッジにて開催した。コンテンツは、2日間にわたり(ア)フリー参加による8種類のダンスパフォーマンスや音楽ライブ、2種類のトークセッションで構成されたステージプログラム、(イ)事前申込制および有料参加による3種類のものづくりワークショップの開催、(ウ)フリー参加による2種類の体験型スポーツプログラム、(エ)事前申込制による謎解きゲームの開催、(オ)福祉事業所のお菓子や雑貨を販売するマルシェの開催、(カ)フリー参加による体験型インスタレーションとパネル展示、という内容で構成した。

(別紙5)

 A wide-angle photograph of an outdoor event space. In the background, there is a stage with a canopy and a lake. People are scattered across the grassy area, some sitting on benches. The sky is overcast.	 A photograph showing a group of people walking along a paved path. They are dressed in casual attire, and some are carrying bags. The background shows a building and trees.
<p>イベント当日の様子</p>	<p>参加者が会場内に向かっていく様子</p>
 A close-up photograph of a large white banner mounted on a wooden frame. The banner features logos for various organizations including Global Linkage, TAM, and others. Text on the banner mentions '競輪の補助事業' (Assistance for Jyūren racing) and '2022年' (2022).	 A photograph of a signpost at an entrance. The signpost is made of wood and has a white banner attached to it. The banner features the same logos and text as the banner in the previous image. The signpost is located on a paved path surrounded by trees.
<p>「競輪の補助事業」の表記</p>	<p>入口看板で「競輪の補助事業」を常時表示している様子</p>

(ア) ステージライブの様子

 A photograph of a woman in a pink dress sitting at a black grand piano on a stage. She is playing the piano. The background shows a lake and trees.	 A photograph of a man in a striped shirt sitting on a chair and playing an acoustic guitar. He is looking down at the guitar. The background is blurred.
<p>全盲の歌姫・大石亜矢子氏によるピアノ弾き語り</p>	<p>成川修士氏によるジャズギター演奏</p>

(別紙5)

	
<p>てまわしオルガンKINO氏によるてまわしオルガン演奏</p>	<p>RAYVEL&NECダンサーズによるインクルーシブダンスパフォーマンス</p>
	
<p>ダウン症のドラマー・タケオ氏とバンドメンバーによるドラムセッション</p>	<p>日本ユニバーサルポッチャ連盟の渡辺美佐子氏によるポッチャのレクチャー</p>
	
<p>「働きがいのある私らしい仕事」についてトークセッション</p>	<p>「多様であることを活かす」についてトークセッション</p>

(イ) ワークショップの様子

	
---	--

(別紙5)

HUMORABOによる「ガリガリくるくる版画ワークショップ」の様子	リボンヌ手芸部による「世界に一つのオリジナルブローチを作ろう!」の様子
	
プロジェクトZによる「手作りパズルワークショップ」の様子	

(ウ) スポーツの様子

	
長野大学片山ゼミによる「フィンランドをご案内」の様子	パラスポーツ「ボッチャ」の体験の様子

(エ) ゲームの様子

	
手話を使った周遊型謎解きゲーム「異言語空間への招待状」の様子	

(別紙5)

(オ) マルシェの様子

	
「はあもにい」による蜂蜜販売	「sweet heart project」によるお菓子と コーヒーのセット販売
	
「もんあたっしえ」による食パン販売	「ONE MORE BITE」による焼き菓子販売
	
「ぽかぽかハートビレッジ」によるポップ コーン販売	「equalto」によるライフスタイル雑貨の 販売
	
「HUMORABO」による紙もの小物の販売	「横浜市中区の団体」によるアート雑貨の

(別紙5)

	販売・大道芸パフォーマンスの様子
「PIPP0」による織小物の販売	 「おぶすま福祉会」による木工製品販売・アーティストの絵画実演の様子

(カ) インスタレーションの様子

	
体験型インスタレーション「トントウのまち」の様子	ディーセントワーク・ラボによるイベントの趣旨や活動内容についてのパネル展示

② SNSやYouTubeによるイベントコンテンツの紹介

「トントウフェスティバル」に至るまでのストーリーを盛り上げるべく、イベント本番2日間までの間に「トントウプロジェクト」と称して、SNSを通じて、イベント当日に実施するコンテンツや、コンテンツの楽しみ方を投稿した。また、YouTubeでは、福祉事業所における働き方や、商品の魅力・商品に込められた作り手の想い、その他にイベント出演者の紹介や、主催者からのコンテンツ紹介コメント等を動画にして発信した。動画や画像、投稿文には、「競輪補助による事業」や本補助事業のロゴマークを掲載した。

(ア) Instagram「tonttu_pjt」

https://www.instagram.com/tonttu_pjt/

	
<p>Instagram トップ</p>	<p>[2022/10/24投稿] ワークショップの紹介</p>
	
<p>[2022/10/31投稿] ステージ出演者紹介</p>	<p>[2022/11/9投稿] 出展協力団体の紹介</p>
	
<p>[2022/11/11投稿] フェスティバル当日までのカウントダウン</p>	<p>[2022/11/12投稿] フェスティバル当日の様子</p>
	
<p>[2022/11/15投稿] フェスティバル終了後：フェスティバル当日の様子を紹介</p>	<p>[2022/11/29投稿] フェスティバル終了後：フェスティバル当日の様子を紹介</p>

(イ) Twitter「@Tonttu_fes」
https://twitter.com/Tonttu_fes?s=20

(別紙5)

<p>トントッフエスティバル @Tonttu_fes · 10月13日 ✨公式HPリニューアル✨ トントッフエ公式HPがリニューアルオープンしました！ 開催コンテンツ情報を更新してまいりますのでご覧ください！ 詳しくはこちらをクリック tonttuproject.com</p> <p>#トントッフエスティバル #みんなちがうけどおなじ #SDGs #福祉 #ディーセントワークラボ #フェス</p>	<p>トントッフエスティバル @Tonttu_fes · 10月21日 ✨トントッフエスティバル2022 ✨ スポーツ体験紹介 【一般社団法人 日本ユニバーサルポッチャ連盟】 パラスポーツの種目でもあるポッチャで遊ぼう！ 開催日：11月12日(土) 11月13日(日) 体験時間：10:40~16:00</p> <p>詳細はこちら tonttuproject.com #トントッフエスティバル #ポッチャ</p>
<p>[2022/10/13投稿] HP公開発表</p>	<p>[2022/10/21投稿] スポーツ体験紹介</p>
<p>トントッフエスティバル @Tonttu_fes · 10月28日 ✨トントッフエスティバル2022 ✨ マルシェ出店者紹介 【特定非営利活動法人はちまもにい】 『ミツバチ』を鑑賞対象としていただいた「希少な完熟生（非加熱）はちみつ」と「はちみつスイーツ」を販売</p> <p>詳細はこちら tonttuproject.com #トントッフエスティバル #はちまもにい #マルシェ</p>	<p>トントッフエスティバル @Tonttu_fes · 11月5日 ✨トントッフエスティバル2022 ✨ ゲーム紹介 異言語空間へようこそー あなたは視覚言語を使う住人に出会い、新たな世界の扉を開けることができるだろうか。 さあ、メッツァビレッジの中を探索しよう！</p> <p>詳細は tonttuproject.com #トントッフエスティバル #異言語ラボ</p>
<p>[2022/10/28投稿] マルシェ出店者紹介</p>	<p>[2022/11/5投稿] ゲーム紹介</p>

(ウ) Facebook

(<https://www.facebook.com/decentworklab/>)

<p>ディーセントワークラボ decentworklab トントッフエスティバル2022 ワークショップ紹介 『きみだけのトントッフを見つけてよう！』単体のスキルワークショップ！ ワークショップオリジナル！トントッフ（ズル）を一緒に作ろう！ もっと見る</p>	<p>ディーセントワークラボ decentworklab トントッフエスティバル2022 ステージ出演者紹介 11月13日(日)PICK UP！ もっと見る</p>
<p>[2022/10/24投稿] ワークショップ紹介</p>	<p>[2022/11/7投稿] ステージ出演者紹介</p>

(別紙5)

	
<p>[2022/11/7投稿] フェスティバル当日までのカウントダウン</p>	<p>[2022/11/29投稿] フェスティバル終了後：フェスティバル当日の様子を紹介</p>

(エ) YouTube

<https://www.youtube.com/channel/UC0ageQUYUIbFwFc3goi3Vgg>

	
<p>ステージ出演者紹介動画</p>	<p>トークセッション出演者コメント動画</p>
	
<p>ステージ・ゲーム協力者紹介動画</p>	<p>主催者からのコメント動画</p>
	

(別紙5)

<p>「リベラル株式会社」を訪問し、複合機の清掃現場取材した様子の動画</p>	<p>「横浜光センター」を訪問し、自主製品作りの現場取材した様子の動画</p>
	
<p>「あしたば作業所」を訪問し、木工製品の制作現場取材した動画の様子</p>	

③ ホームページやWebニュース、紙媒体での広報活動・フェスティバルの趣旨の周知

イベントのコンセプトや、コンテンツをまとめたホームページの作成・プレスリリースの発表および、Webニュースでの記事の掲載など、イベントを幅広く周知するための広報活動を実施した。また、会場周辺の公共施設や駅でのポスター掲示に加え、事前に会場にてチラシを配布する等、紙媒体を活用した宣伝も実施した。Webニュースは、PR timesにて2件のプレスリリース発表をはじめ、大宮経済新聞・exciteニュース等の4件の記事が掲載された。ポスター・チラシは、会場周辺地域を含めた計13ヶ所で掲載・配布された。全てのメディア掲載数合計は19件である。

(ア) トントウフェスティバル2022 公式HP

(<https://tonttuproject.com/>)

	
<p>ホームページトップ</p>	<p>トントウフェスティバルとは (テーマ)</p>

(別紙5)

	
<p>トントウフェスティバル2022タイムテーブル</p>	<p>会場マップ</p>
	
<p>サポーター（協賛団体）</p>	<p>開催概要</p>

(イ) WEBニュース・プレスリリース

PR times (<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000003.000055115.html>)

PR times (<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000004.000055115.html>)

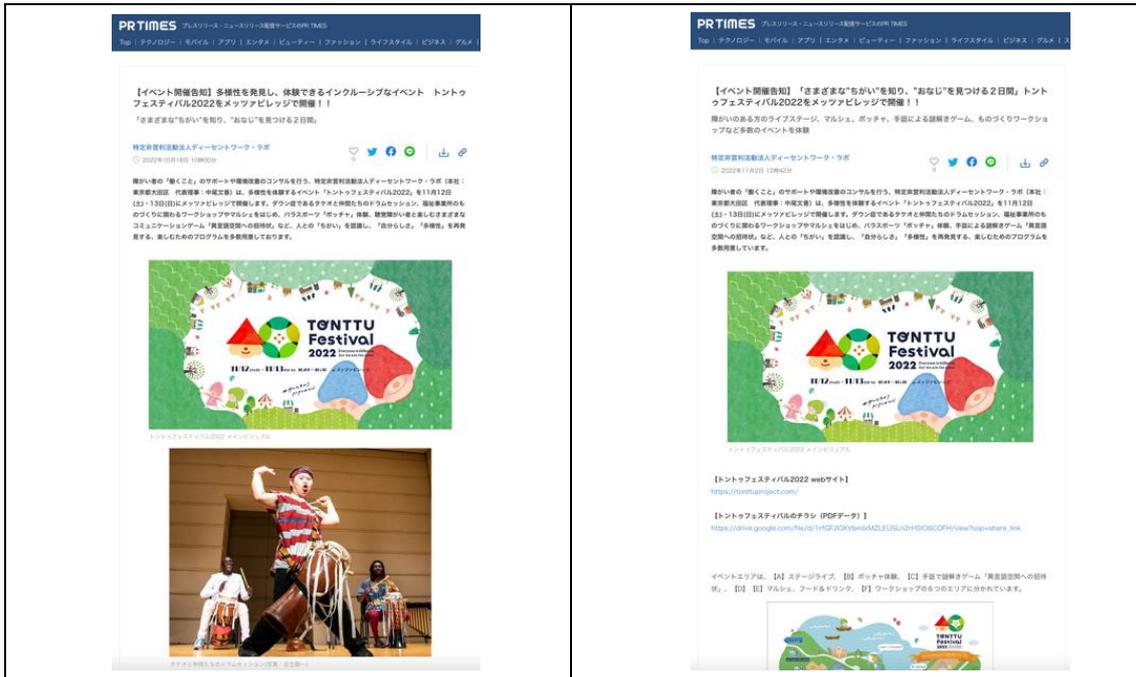
大宮経済新聞 (<https://omiya.keizai.biz/release/156339/>)

exciteニュース (https://www.excite.co.jp/news/article/Prtimes_2022-11-02-55115-4/?p=6)

レッツエンジョイ東京 (<https://www.enjoytokyo.jp/event/2000710/>)

長野大学ホームページ

(https://www.nagano.ac.jp/education_research/F_/F_2022katudou/katayama1124/)



[2022/10/18]PR timeにてイベントのプレスリリース

[2022/11/2掲載]PR timesにてイベント開催告知記事の掲載



[2022/11/2掲載]大宮経済新聞にてイベント開催告知記事の掲載



[2022/11/2掲載]exciteニュースにてイベント開催告知記事の掲載

(別紙5)

④ 評価委員会の開催

本法人理事、外部委員、本補助事業スタッフ3名による評価委員会を組織し、本事業の評価をイベント後に2回開催した。その後、外部委員(イベント支援者)を含んでの評価委員会を1回行い、評価に係る委員会を計3回開催した。第1回・第2回ではイベント全体について、第3回の評価委員会では、本事業の結果を誰が見てもわかるような報告書(ストーリーブック)を作成し、外部委員も含めたイベントの報告および、来年度に向けた検討を実施した。

	
<p>報告書(ストーリーブック)の表紙</p>	<p>トントウフェスティバルの趣旨説明</p>
	
<p>各コンテンツの当日の様子</p>	<p>来場者の様子・来場者アンケート結果</p>
	
<p>トントウフェスティバルができるまでの軌跡</p>	<p>裏表紙(補助事業規定箇所)</p>

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

トントウフェスティバルの継続的な企画・開催は、福祉分野の関係者のみならず、児童、高齢者、外国人、障がいのある人たちなど、多方面の環境にいる人々に、SDGsやD&Iを伝える波及効果をもつ。また、SNSを利用してこの事業に関する福祉事業や福祉支援に関する情報を広報・提供することにより、D&Iや社会貢献に関心のある人たちと福祉との繋がりを作ることができる。従って本事業の実施は、「インクルーシブな社会」を目指す一つのモデル事業として、地域共生型社会づくりを促進する効果があると予想される。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

① パンフレット

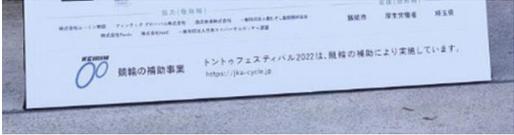
<p>パンフレット表面</p>	<p>パンフレット裏面</p>	<p>補助事業規定箇所</p>

② 入口看板

<p>入口看板全体</p>	<p>補助事業規定箇所</p>

(別紙5)

③ 会場マップ

	
会場マップ全体	補助事業規定箇所

④ ステージ協賛バナー

	
ステージバナー全体	補助事業規定箇所

⑤ フォトスポットパネル

	
フォトスポットパネル全体	補助事業規定箇所

(別紙5)

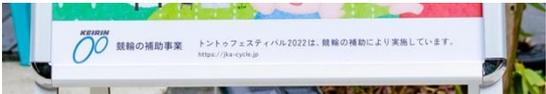
⑥ ディーセントワーク・ラボ展示パネル

	
ステージバナー全体	補助事業規定箇所

⑦ プロジェクトZ展示パネル

	
ステージバナー全体	補助事業規定箇所

⑧ 会場内誘導看板

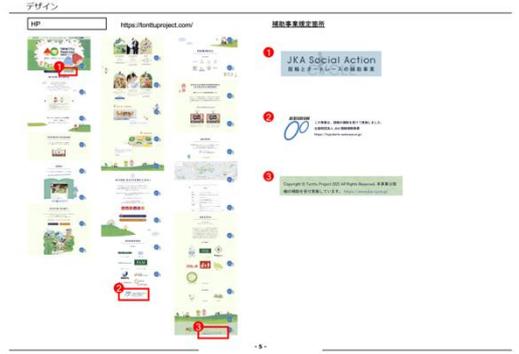
	
会場内誘導看板全体	補助事業規定箇所

(別紙5)

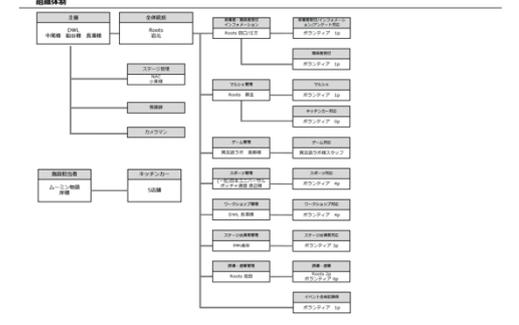
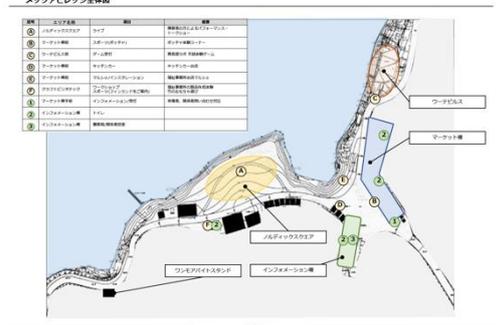
⑨ 各エリアで使用する会場内POP(9種)

	
<p>ワークショップエリアのPOP</p>	<p>インスタレーションエリアのPOP</p>

⑩ 制作物管理資料

	
<p>デザイン制作物の記録</p>	<p>動画制作物の記録</p>

⑪ イベント運営マニュアル

	
<p>組織体制図</p>	<p>メツアビレッジ全体図</p>

(別紙5)

⑮ アンケートシート・アンケートパネル

	
<p>アンケートシートにシールを貼ってアンケートにご協力いただいている様子</p>	<p>アンケートボードにシールを貼ってアンケートにご協力いただいている様子</p>

成果物一覧（別添1）に記載のうち、前述に記載のものは画像割愛。

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの

特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ

(トクテイヒエイリカツドウホウジン ディーセントワーク・ラボ)

住所： 〒145-0062

東京都大田区北千束3-28-9 VANフラッツ 401

代表者： 代表理事 中尾文香 (ナカオアヤカ)

担当部署： トントウプロジェクト事務局 (トントウプロジェクトジムキョク)

担当者名： 担当 長濱愛望 (ナガハマナルミ)

電話番号： 03-6451-7345

F A X： 03-6451-7346

E-mail： info@decentwork-lab.org

U R L： <http://decentwork-lab.org/>